

令和元年度第5回 県政モニターアンケート調査結果

農政課 地域農業振興係
(TEL 099-286-3113)

- テーマ 「奄美群島の農産物の認知度」について
- 調査目的 世界遺産の登録を目指している奄美群島について、観光客等への地元農産物のアピールや情報発信などによる消費活動を推進する際の参考にするために実施するものです。
- 調査期間 令和元年7月
- 調査対象数 200人
- 回答者数 109人 (54.5%)

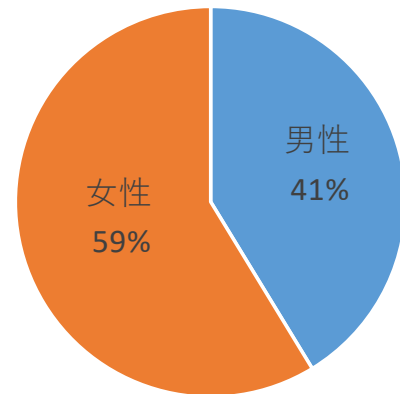
○施策への活用（案）

今回の調査結果をもとに、奄美群島内の市町村等、関係機関に対して情報提供を行うとともに、引き続き奄美群島の農産物の認知度向上を図り、消費活動を推進していく。

○回答者の状況

【性別】

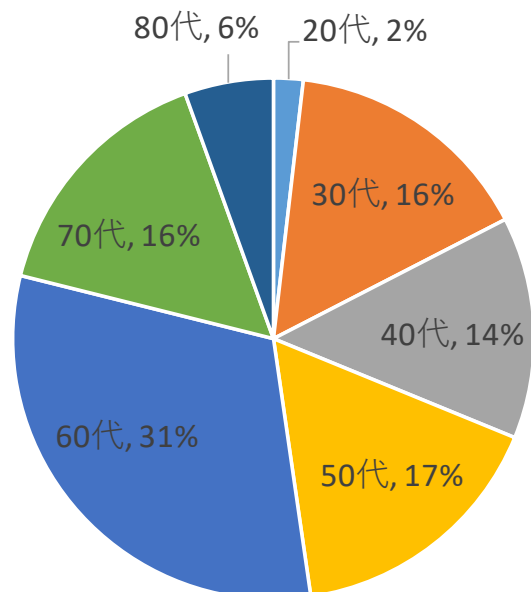
	回答数	割合
男性	45	41%
女性	64	59%



※ 右図は、回答数合計（109）に占める各性別の割合。

【年代】

	回答数	割合
20代	2	2%
30代	17	16%
40代	15	14%
50代	18	17%
60代	34	31%
70代	17	16%
80代	6	6%



※ 右図は、回答数合計（109）に占める各年代の割合。

【地域】

	回答数	割合
鹿児島地域	33	30%
南薩地域	11	10%
北薩地域	21	19%
始良・伊佐地域	20	18%
大隅地域	11	10%
熊毛地域	4	4%
大島地域	9	8%

※ 回答数合計（109）に占める各地域の割合。

○アンケートの集計結果

I 奄美群島で生産される農産物について

問1 奄美群島で生産された農産物についての情報を、どのような機会に目にされますか（複数回答可）。

【コメント】

実店舗やテレビ、新聞、雑誌で目にされるという回答が多い結果となりました。

回 答	回答数	割合 (%)
実店舗（スーパー等）で販売されている農産物、農産物を紹介したPOPやチラシ、産地を記載したラベルなど	56	22
テレビ	55	21
新聞、雑誌	45	17
実店舗（農産物直売所や道の駅）で販売されている農産物、農産物を紹介したPOPやチラシ、産地を記載したラベルなど	44	17
通信販売のカタログ	21	8
インターネット	15	6
その他	5	2
目にしたことはない	17	7

※ 回答数合計（258）に占める各回答の割合。

【その他 の主な内容

- ・ 奄美群島在住の知人からの贈り物
- ・ 奄美群島在住のため、逐次情報が入る

問2 奄美群島で生産される農産物のイメージはどのようなものですか(複数回答可)。

【コメント】

何らかの特別なイメージを持たれている回答は、全体の87%であり、そのなかでも「鹿児島県本土ではあまり見ない農産物がある」と回答された方が最も多い結果となりました。

回 答	回答数	割合 (%)
鹿児島県本土ではあまり見ない農産物がある	76	48
安心・安全	41	26
特別なイメージがない	21	13
価格が安い	9	6
価格が高い	8	5
その他	5	3

※ 回答数合計(160)に占める各回答の割合。

【その他 の主な内容

- ・ 気候に合った、味や品質に特性がある産物であり、おいしいと思える。
- ・ 本土に持ち込めない農産物がある(イモゾウムシの関係など)。
- ・ 種子島とあまり変わらない。
- ・ トロピカルフルーツが豊富にあるような。
- ・ 放射能汚染が低い。

問3 奄美群島で生産される農産物のなかには、「かごしまブランド産品 ※」に指定されている農産物がありますが、ご存じですか。

※ (参考)「かごしまブランド産品」の指定について

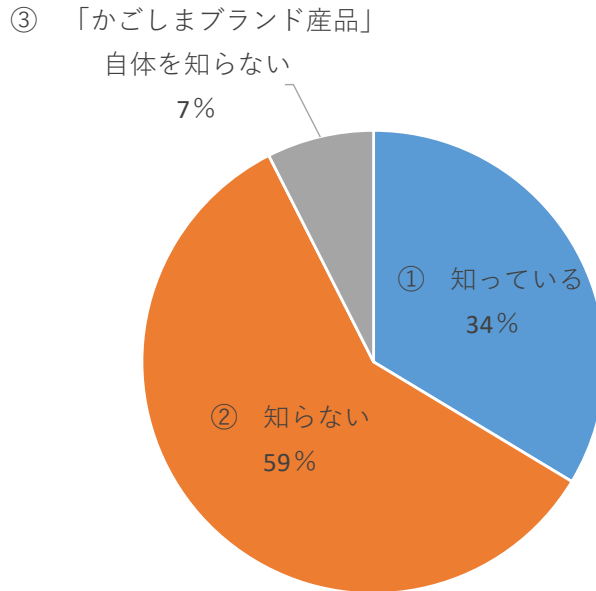
- ・ 本県を代表する次の要件のいずれかに該当する農畜産物を指定しており、野菜27品目、花き5品目、果物8品目、お茶、牛肉、豚肉、鶏肉が指定されています。(平成30年10月指定)

(指定基準)

- ・ 生産量が全国トップクラスであること。
- ・ 品質の評価が卸売市場関係者等から高いこと
- ・ 品種が県の育成種などオリジナルであること
- ・ GI産品など、品質等の特性が地域と結び付いていること

【コメント】

「かごしまブランド産品」を知っていると回答された方は、全体の93%（①+②）と非常に高い結果となりました。一方で、奄美群島で生産される農産物で「かごしまブランド産品」に指定されている農産物を知っていると回答された方は、34%となりました。



※ 回答数合計（107）に占める各回答の割合。

問4 問3で「知っている」と回答された方にお尋ねします。どの農産物が「かごしまブランド産品」に指定されているかご存じですか。また、どのような形で知りましたか。

【コメント】

奄美群島で生産される農産物で「かごしまブランド産品」に指定されている3農産物のうち、かごしまのユリの知名度が一番高い結果となりました。

指定されていることを知った方法としては、売り場や知人からの口コミからという回答が多く、インターネットは、問1と同様に低い割合となりました。

① 指定されている農産物としてご存じのもの（複数回答可）。

回 答	回答数	割合 (%)
かごしまのユリ	29	39
かごしまのばれいしょ	23	31
かごしまのパッションフルーツ	23	31

※ 回答数合計（75）に占める各回答の割合。

② 指定されていることを知った方法（複数回答可）。

回 答	回答数	割合 (%)
スーパー、農産物直売所等の売り場	20	36
知人からの口コミ	16	29
その他	14	25
インターネット	6	11

※ 回答数合計（56）に占める各回答の割合。

（その他 の主な内容

- ・ 新聞、テレビ、雑誌、ラジオ、カタログショッピング
- ・ 知人からの贈り物
- ・ 訪島時に地元の人に聞いて

問5 奄美群島で生産される農産物のなかには、その地域特有の農産物や、伝統的に生産されている農産物などがあります。それら農産物について、ご存じであるものを選択してください（複数回答可）。

【コメント】

奄美群島特有の何らかの農産物等をご存じである方は、全体の82%であり、そのうち、島らっきょう、パパイヤ、奄美プラムを知っていると回答された方が多い結果となりました。

なお、問6で奄美群島に行かれたことが「ある（在住含む）」と回答された方のうち、本問で何らかの農産物をご存じであった方の割合は91%、問6で奄美群島に行かれたことが「ない」と回答された方のうち、本問で何らかの農産物をご存じであった方は69%でした。

回 答	回答数	割合 (%)
島らっきょう	65	60
パパイヤ	64	59
奄美プラム	46	42
どれも知らない	20	18
ハンダマ	19	17
フル（葉にんにく）	12	11
有良（あった）だいこん	6	6
その他	7	6

※ 回答者数合計（109人）に占める各回答の割合。

（その他 の主な内容

- ・ パッションフルーツ
- ・ 奄美たんかん
- ・ 喜界島のごま
- ・ グアバ、マンゴー、アボカド
- ・ さとうきび
- ・ 田いも
- ・ 島ウリ、島バナナ、島アザミ、島みかん
- ・ 長命草

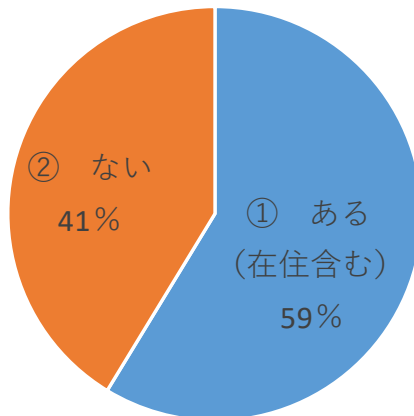
II 奄美群島を訪問した際の食事について

問6 奄美群島に行かれたことがありますか（在住含む）。

【コメント】

ある（在住含む）と回答された方は、全体の59%でした。

なお、男性回答者45名のうち「ある（在住含む）」と回答された方は71%、女性回答者64名のうち「ある（在住含む）」と回答された方は50%となりました。



※ 回答数合計（109）に占める各回答の割合。

問7 問6で「ある（在住含む）」を選択された方に質問します。いままでに訪れたことのある島はどこですか（複数回答可）。

【コメント】

回答者の過半数（53%）が奄美大島を訪れたことがあるという回答でした。

回 答	回答数	割合 (%)
奄美大島	58	53
徳之島	28	26
与論島	27	25
沖永良部島	23	21
加計呂麻島	22	20
喜界島	16	15
与路島	6	6
請島	4	4

※ 回答者数合計（109人）に占める各回答の割合。

問8 奄美群島を訪問する際、食事をとるときに優先したいことは何ですか。

【コメント】

奄美群島又は島内の郷土料理を優先したいと回答された方が多い（62%）結果になりました。

回 答	回答数	割合 (%)
奄美群島又は島内の郷土料理	66	62
奄美群島又は島内で生産された食材が使用された料理	30	28
料理店等の雰囲気や立地（展望がいいなど）	7	7
料理の価格	2	2
その他	2	2

※

回答数合計（107）に占める各回答の割合。

（ その他 の内容

- ・ きれいに料理するお店
- ・ 安心安全な食材を使用しているか。農薬や化学調味料・添加物などを使っていない。

問 9 奄美群島を訪問され、地元農産物を購入する機会があった場合、どのような場所が便利ですか。

【コメント】

農産物直売所、道の駅が一番多く（44%）、次いで空港・港の土産物売り場が便利だという回答が多い（39%）結果になりました。

回 答	回答数	割合 (%)
農産物直売所、道の駅	47	44
空港・港の土産物売り場	42	39
スーパー	19	18
その他	0	0

※ 回答数合計（108）に占める各回答の割合。

問 10 今回のアンケート内容に対する御提案・御感想、その他お気づきのことがあればお聞かせください。

※ 一部のみ掲載（この他にも、多くのご意見をいただきました）

（奄美群島の農産物・県産農産物について）

- ・ 奄美群島の農産物に興味がわきました。
- ・ 奄美群島では、訪れたいと考えている所でした。が、農産物等を全く知らない事に自分自身でおどろいています。訪問した際には地元の物をいっぱいいただいて来たいと思いました。
- ・ 世界遺産で農作物を売ろうとすると、農薬や生物多様性など更に厳しい目で見られるのだろうと思いました。

- ・ 奄美群島のイベント等に行かないので、色々な製品や産物を目にしません。スーパー等で買い物をしてても特に奄美群島の産物、製品という宣伝も表示も目につきませんので。
- ・ 徳之島に3年ほど、住んでおりましたが、おいしい農産物は沢山あります。パイナップル、パパイア、じゃがいも等です。それに黒糖焼酎も最高です。大いにPRしてください。
- ・ (与論島を訪れたとき)海の色がとってもきれいでした。おみやげにパパイアの漬物を買いました。いつも見ているパパイアが漬物として食べられるんだと、今では手作りしています。
- ・ 奄美には、南国ならではの多くの果樹があります。たんかんをはじめ、マンゴー、パッションフルーツ、パパイア、島バナナなど質、量ともに良い物、おいしい物を作ると、次第認知度は高まっていくと思います。
- ・ 奄美群島には、他でお目にかかれない食材も豊富なので、もっと取り上げてほしい。
- ・ 食の豊かな鹿児島県。南北600kmの食材マップを作成してPRして欲しい。
- ・ 県内産農産物は、地域の区分なくもっと利用していきたいです。
- ・ 農産物についての情報をもっと詳しく県下各市町村の広報誌を通して知らせてください。
- ・ 長年、鹿児島に住んでいて、知らないことが多く…。アンケートを見て「こんなもの、ことがあったのか！！」と逆に知らされることが多いです。

(「かごしまブランド産品」について)

- ・ 本当に奄美には、美味しいパッションフルーツやたんかん等ありますが、ブランド認定でなくても、もっと知って欲しいと思ってます。露地もの大和村のたんかんや、間引きしたマンゴーの丸かじり等、鶏飯じゃなく豚飯も旨い等、県外の人に知ってもらいたいですね。
- ・ 既存のブランドについては知っている方が多いと思う。新たな商品開発も必要ではないでしょうか。
- ・ かごしまブランドのことについて、知識を得なければと思いました。
- ・ 最近は、どこでも同じような物が生産されているので、ブランド名といわれてもピンとこない。ただ、永良部ユリなどは別だと思う。1つの島に1つのブランドならより理解しやすいのと思った。

(奄美群島の食について)

- ・ 奄美の食は鶏飯しか知りません。

- ・ 大人，子ども，それぞれが食べて好むものがあるだろうから，それを理解して，調理方法や内容が発展してゆけばよりよい交流ができるのではないかと思う。
- ・ 県本土でももっと多くの奄美群島の食材や郷土料理が普及したらいいのではないかと思います。「健康と長寿と食」のキーワードで伝えていくのもいいですね。

(奄美群島について)

- ・ 奄美群島については，日常的には気にしていなかったので世界遺産登録に向けて認識を深めたい。
- ・ 同じ県内なのに，あまりにも奄美群島のことを知りませんでした。興味深く思いますので，出かけたくなりました。
- ・ 奄美群島には強い関心があるのですが，飛行機ぎらいのため，行くチャンスのがしています。機会あれば，船で行きたいと思っております。
- ・ 機会を作り，”加計呂麻島”へ旅したいと考えております。
- ・ 元気で歩けるうちに沖永良部に行ってみたいと思いました。
- ・ 奄美群島へは一生のうち一回はめぐりたいと思っているが，旅行費用や方法（航路）等がよく理解できない。もう少し，くわしくPR等を多くしてくれることを望みます。
- ・ ぜひ一度行ってみたいと思っておりますが，何せ，飛行機代が，東京へ行くのと同じ程かかります。島民には補助があるようですが，なんとか，私達県民にも気軽に行けるよう（人数，便数に限定ありますが）もう少し観光面を優遇してほしいです。
- ・ 鹿児島に住みながら，奄美群島を訪れたことのない県民は多いと思います（種子・屋久と比べても）。もっと身近に旅をすることができるような県民特典があればいいと希望します（Air，船，宿のクーポン等）。一度は行ってみたいと思っております。
- ・ 今まで「奄美にスポットを当てた」設問はなかったように思いますが，県本土と様々な面で異なる奄美については，今後も探れるだけ探るのは有意義と思います。